

ブラームスと日本

BRAHMS UND JAPAN VOL. 2
EINE BRÜCKE ~架け橋~ 2

チェロと箏のプレミアムコンサート

120年前にブラームスが出逢った箏の音色

「チェロ」
フランツ・バルトロメイ

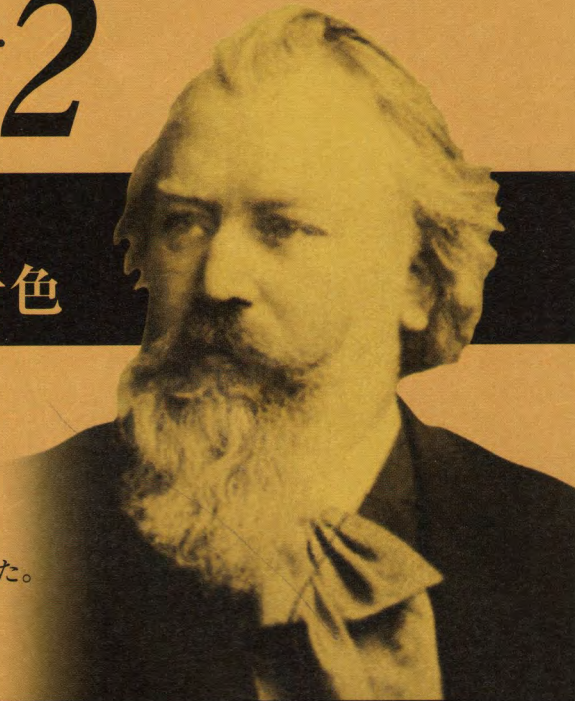
17世紀、八橋検校が作曲したといわれる「六段の調」。

19世紀後半、ブラームスがウィーンでそれを聴き、
遠い異国Japanに思いを馳せた。

2011年、ウィーン楽友協会で開催の

「Brahms Und Japan- Eine Brücke」が開催された。

その時空を超えたコンサートが2013年、
紀尾井ホールで実現する!



演奏曲目

八橋検校作曲

「六段の調」(野坂操壽)

バッハ作曲

「無伴奏チェロ組曲 第1番」

ト長調 BWV1007

(フランツ・バルトロメイ)

伊福部昭作曲

二十五絃箏曲

「琵琶行 白居易ノ興ニ效フ」

(野坂操壽)

カザルス編曲

「鳥の歌 カタルーニャ民謡」

(フランツ・バルトロメイ)

※曲順・曲目は、都合により変更する場合がございます。予めご了承ください。

※未就学児童入場不可

高橋久美子作曲(八橋検校原曲)

「箏協奏曲 みだれ」〈初演〉

(野坂操壽+滝田美智子他箏アンサンブル)

井上 鑑作曲(ブラームス原曲)

クラリネット五重奏曲による変奏曲

「Modulation24」〈初演〉

(フランツ・バルトロメイ&古川展生
他チェロアンサンブル)

井上 鑑作曲

チェロと二十五絃箏による
ブラームスへのオマージュ

「Dual-Focus」〈初演〉

(フランツ・バルトロメイ&野坂操壽)

2013年6月5日[水] 開場18:30 開演19:00
S席:5,000円 A席:3,000円
(全席指定)

紀尾井ホール

最寄駅
四ツ谷/麹町

ご予約
お問い合わせ

チケットスペース [月~土10~12時/13~18時]

03-3234-9999

チケットスペースオンライン 検索 (PCのみ)

プレイガイド

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード190-839] <http://pia.jp/t/>

イープラス <http://eplus.jp/>

ローソン 0570-000-407 (オペレーター)

チケット 0570-084-003 [Lコード34683] <http://l-tike.com/>

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

©木之下 晃

特別協賛: クレバリーホーム

主催: ブライトワン 企画制作: わこクラシックサロン 協力: 邦楽ジャーナル/インタースペース 後援: オーストリア大使館

ブラームスと日本

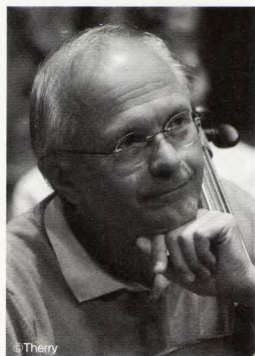
BRAHMS UND JAPAN VOL. 2

EINE BRÜCKE ~架け橋~



日本の伝統音楽の素晴らしさを次世代に引き継ごう

19世紀末のウィーンで箏曲「六段の調」を奏でてブラームスに耳を傾けさせた戸田伯爵夫人を始め、日本の伝統音楽の紹介に尽力した先人方に思いを致し、その素晴らしさを再認識するとともに、誇りを持って次世代に引き継ぐことの大切さを痛感します。



チェロ
フランツ・バルトロメイ

FRANZ Bartolomey

ウィーン生まれ。45年間、ウィーン国立歌劇場及びウィーン・フィルハーモニー管弦楽団で活躍。ソリストまた室内楽演奏家としてバーンスタイン、バレンボイム、プレヴィン、ヤンソンス、ラトル、ブーフビンダー他と共演。来日は100を超える。邦楽の演奏者との共演も多く、

2011年ウィーン楽友協会主催公演「Brahms Und Japan- Eine Brücke」を企画。CD、テレビ収録多数。オーストリア共和国有功大栄誉銀章、ウィーン国立歌劇場名誉指揮授与者。2012年、バルトロメイ家三代の音楽一家の歴史を綴った著書がウィーンで出版。



箏・二十五絃箏
野坂 操壽

NOSAKA Souju

25絃箏の開発者。桐朋学園芸術短期大学教授。幼少より母初代操壽より手ほどきをうけ、東京藝術大学修士課程修了。1965～82年日本音楽集団に在籍し首席箏奏者として活躍。69年に二十絃箏、91年に二十五絃箏を開発、作曲家と組んで多くの優れた作品を発表。CD、テレビ収録多数。02年芸

術選奨文部科学大臣賞、03年紫綬褒章、09年旭日小綬章、11年日本芸術院賞。桐朋学園芸術短期大学教授、日本三曲協会及び生田流協会常任理事、生田流箏曲松の実會主宰。現在、箏演奏家沢井一恵と「箏のマエストロ・全国コンサートツアー〈変絃自在〉」を展開中。

チェロアンサンブル



古川展生

FURUKAWA Nobuo

第27回マルクノイキルヘン国際コンクールチェロ部門にてディプロマ賞受賞。第2回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。第31回藤堂顕一郎音楽褒賞受賞。井上頼豊、秋津智承、林峰男の各氏に師事。

清水詩織
長谷部一郎
森山涼介
柳瀬順平

箏アンサンブル

第一箏

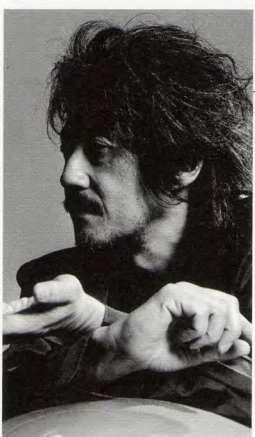
滝田美智子
佐藤里美
高橋はるな

第二箏

小宮瑞代
久東寿子
荒井美帆

十七絃

佐藤由香里
花岡聖子



音楽監督／作曲
井上 鑑

INOUE Akira

父はチェロ奏者井上頼豊。桐朋学園大学作曲科で三善晃に師事。81年『GRAVITATIONS』でデビュー。寺尾聰『ルビーの指輪』でレコード大賞編曲賞受賞。以降、先鋭的な作編曲家、アーティストとして先端を走り続け、多数のヒット作を持つ。13枚のリーダー・アルバムを発表し、大瀧詠一、福山雅治、吉田兄弟等との仕事で知られる。常に実験的な姿勢で多様な表現を続け、2010年銀座ヤマハホールにてソロコンサート「僕の音」好評開催。12年11月より「連歌・鳥の歌」プロジェクトを主宰。



作曲
高橋 久美子

TAKAHASHI Kumiko

八橋検校が作曲したとされる「六段の調」。それを200年後に聴いて感銘を受けたというブラームス。そして100年後の今、時空を超えた音楽に敬意を払い、同じ八橋検校作曲の「みだれ」を箏ソロと箏群という編成で私なりに表現してみたいと思う。



衣装協力
コシノジュンコ

120年前の箏の音色を思い浮かべ、野坂操壽さんの衣装デザインと、箏アンサンブルの衣装をコーディネート。